

碩 心

財団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可
 神奈川 碩心 会 発行

14年10月現在	会員数	14年10月 (355号)
葉山地区	168名	発行者 加藤岳洵
逗子・大船地区	140名	編集者 磯村岳朋
(合計)	308名	鎌倉市浄明寺1-6-24
		TEL・FAX 0467-25-1850

行事予定

- 逗子市詩吟詩舞連盟
 日時・11月3日(日) 9時半受付
 会場・図書館ホール
- 全国青壮年吟道大会
 日時・11月17日(日) 9時半受付
 会場・日本教育会館(一ツ橋ホール)
 出吟者・独吟・市川邦岳
 合吟・磯村岳朋 小菅幸岳
 金子憲風 河田好風
 斉藤紫泉 石渡志泉
 一般入場無料 問い合わせ 立澤岳晴
 TEL(〇四六六一三三〇四九〇)
- 逗子・大船地区吟道温習会
 日時・12月15日(日) 9時半受付
 会場・図書館ホール 3F
- 碩心会初吟会
 日時・平成15年1月13日(日) 10時受付
 会場・レイ・ウエル鎌倉
 会費・4千円
 担当支部・逗子A・逗子B・悠吟・若葉
 連絡先・田中明岳
 TEL(〇四六八一七三一二五七六)

昇伝認許 (平成14年10月1日付)

- (少年十級 一名)
 366 広瀬優作
- (初伝 九名)
 389 高橋陽一 388 大池 保 386 山口尊弘
 385 佐藤節夫 384 星野トキヨ 383 野口常子
 382 野口和矩 380 行谷喜八 376 後藤美和子
- (二段 五名)
 387 千野 勝 373 石渡美恵子 372 吉原益己
 371 須藤敦子 370 佐藤文彦
- (初伝 三名)
 367 松木宗泉 364 山王峡泉 357 根岸柚泉
- (三段 九名)
 381 大塚高泉 365 大場嘉泉 356 鈴木翠泉
 355 湯浅杏泉 351 田沢潤泉 350 柳川文泉
 345 佐久本利泉 342 石渡志泉 338 伊藤泰泉
- (四段 四名)
 341 山口重泉 337 斉藤紫泉 335 島 光泉
 334 由谷悦泉
- (中伝 二名)
 377 今井俊山 319 藤井醉山
- (五段 三名)
 309 前田宏山 307 大野祥山 379 元泉誠山

(六段 二名)

302 中尾松山 301 上野花山

(奥伝 四名)

280 北原芳風 279 寺岡榮風 278 山之口浩風

269 米山廣風

(七段 六名)

252 浅野健風 251 大内萃風 249 山田量風

248 森合嘯風 247 鈴木清風 245 水留穰風

(八段 五名)

231 中村紫風 230 渡辺香風 229 和田亮風

228 八神嘉風 227 富永延風

9月16日秋季審査会で以上の方が昇段・伝
されました。おめでとうございます。

平成十四年秋季審査会に参加して

下山口 今井俊 山

秋雨の九月十六日(月)(振替休日) 逗子図書

館ホールに於いて審査会が開催されました。

加藤岳洵会長及び加藤岳心先生のご挨拶と審
査に臨む心構えの中で日頃注意されている点
を意識して 落着いて 大きな声で 高段者

は詩の心を理解して吟ずる事が大切である等
諸注意を頂き審査は始まりました。木村岳風
祖宗範生誕の地 長野県善光寺近くの会館で

の昇段試験の時も小雨が降って空気は湿って
いても咽が渴いてお茶を飲んで本番に臨んだ
のを思い出しました。今回も秋雨 お茶を飲
んでも緊張の高揚は三人前がピークでした。

日頃の練習ではこれなら……と思っ
ていてもいざ先生の前では思う様に發揮出来ず試験
は年齢に関係ない事を痛感した次第です。奥
伝クラスの方々への審査チェックは厳しくな
り今後の受審や日常の練習に当り大変参考に
なりました。最後に加藤岳心先生より**全般的**
に**良く出来た**との御講評を賜り胸を撫で下ろ
すと共に日頃ご指導いただいた先生 先輩方
に感謝申し上げます。有難うございました。

秋季審査を受けて

東伏見 山田量風

東伏見支部から今回九名が審査を受け、お
陰様で全員合格する事が出来て、日頃の沼田
岳義先生のご懇篤な御指導の賜と深く感謝し
ている処です。審査が無事に終わったので、居
酒屋で支部恒例の反省会を行い、受審者それ
ぞれから反省点と感想を発表してもらいまし
たので、支部の意見として纏めてみました。
第一に奥伝以上の書取り審査は、出来たら別

室で行ってほしいとの要望です。どうしても
筆記試験の最中に目前で吟じられると集中出
来ません。次に吟の途中で岳相先生から色々
注意を頂きましたが、先生の愛の鞭として真
摯に受け止めました。初心者に対しても同じ
様な愛の鞭が欲しかったという意見がありま
した。何れにしても各自の点数を公表して頂
き、教場の先生からご説明を頂いて今後の指
針とする事が大切と思います。更に最後の四
人の先生の模範吟は流石に素晴らしく、最後
まで席に居て良かったと思えました。試験を
受けることは幾ら馬酔を重ねても、それなりに
緊張もしドキドキしています。その適度な
緊張が心を引き締めて健康に良いといわれて
います。七十歳を過ぎても**筆記は免除 本を**
見ても良いという特典に甘える事なく、支部
一同**絶対に本は見ない 筆記試験も受ける**と
いう前向きな挑戦する気持で、生涯学習の友
として詩吟を楽しみたいと思っています。

正副会長の所掌区分

会長 加藤岳洵 会計部・広報部
副会長 矢嶋岳悦 許証部・青少年部
副会長 松井正岳 企画部・教育部・各地区

碩心会65周年記念大会

収支決算書

会計部

収入の部

科目	金額(円)
積立金	1,741,000
一般会計受入他	546,000
祝儀他	632,328
繰越金	87,093
合計	3,006,421

支出の部

科目	金額(円)	科目	金額(円)
準備金	358,248	弁当費	336,000
招待費	382,115	記念品	445,374
会場費	111,700	観光宿泊費	434,727
企画・編集・記録	318,044	事務費	13,737
懇親会	550,000	繰越金	56,476
合計		合計	3,006,427

第26回横須賀第二地区吟道大会

真澄 浅野 健風

去る八月十八日横須賀市はまゆう会館で、表記の大会が盛大に開催された。

厳しかった残暑も、前夜のおしめりで当日は暑さも幾分やわらいだ感じであった。

荒川岳深大会実行委員長の開会の辞の後、会員吟詠の独吟、合吟と進行、十一時過ぎ式典があり県総本部長立平岳昇先生は「21世紀は心の時代、思いやりの心が大切。詩歌は日本の伝統ある文化である。そのためにも、生涯学習として一層精進されるよう」と挨拶された。また、高齢者表彰で、碩心会からは木村岳茅先生他七名の方々が盛大な拍手のうちに表彰並びに記念品を受けられた。

昼食休憩後は、各会派による華麗な詩舞が披露され会場の雰囲気をもたせた。

会員の独吟、合吟も日頃の練習の成果を充分発揮し会場内を盛り上げ、終盤には役員諸先生による模範吟には会場の拍手が続いた。連吟コンクールでは参加10チームが出場し碩心会は三位入賞を果たし全てのプログラムを修了し万歳三唱の後散会した。



連吟コンクールの結果は、次の通りです。

- 優勝 関東自動車
- 二位 吟星会
- 三位 碩心会
- 四位 誠吟会
- 五位 吟友会

改正審査課題（初段〜十段・師範位）

- 初段 九月十日 1・16 海南行 1・17
- 二段 秋日別友人 1・15 題道藻借蓑図 1・21
- 初伝 雨霊山 1・54 九月十三夜 1・20
- 三段 大楠公 1・42 常磐抱弧図 1・32
- 四段 易水送別 1・109 寒梅 2・29
- 中伝 鳥夜啼 5・105 桜の花散るをよめる朗 28
- 五段 本能寺 1・72 山吹 朗 30
- 六段 春望 2・97 心なき 朗 36
- 奥伝 黄鶴楼 2・91 海 朗 24 瘦蛙 朗 108
- 小諸なる古城のほとり テキスト
- 七段 静御前 3・35 春の山 朗 42
- 荒海や 朗 101 子等を思ふ歌一首 朗 94
- 八段 梅花 3・88 みわたせば 朗 46
- 閑さや 朗 102 秋風の歌 朗 121
- 皆伝 赤壁 3・80 憶う 愛 121
- 塚も動け 朗 104 鎌倉懐古 朗 97
- 九段 書懷 1・76 夢 愛 125 なが霖や 朗 102
- 千曲川旅情の歌 テキスト
- 十段 送吉田義卿 4・36 同じころ 朗 54
- 柿くえば テキスト 雨ニモ負ケズ テキスト
- 準師範 登楼 2・93 伊豆の海 朗 44
- 雪五尺 朗 109 自然と人生 テキスト
- 正師範 述懷 5・60 酒 朗 86 とんぼつり
- テキスト 星落秋風五丈原 朗 124

碩心会所蔵圖書の紹介

中国文学3千年の歴史を彩る、名詩篇を網羅した本格的な大系『漢詩大系』24全巻集英社版。内容は、左記の通り。

- ①詩経上 ②詩経下 ③楚辭 ④古詩源上
 - ⑤古詩源下 ⑥唐詩選上 ⑦唐詩選下
 - ⑧李白 ⑨杜甫 ⑩王維 ⑪韓愈 ⑫白楽天
 - ⑬李賀 ⑭杜牧 ⑮魚玄機・薛濤 ⑯宋詩選
 - ⑰蘇東坡 ⑱黄山谷 ⑲陸游 ⑳元好問
 - ㉑高青邱 ㉒清詩選 ㉓王漁洋 ㉔歷代名詞選
- （貸出いたしますので、総務部までお問合せ下さい）

- 入 会（8月27日）
- 395 池田忠 川崎市幸区小倉一 A 六〇六
- （滝ノ坂） ☎〇四四一五二一五二〇
- 紹介者 行谷隆風
- 入 会（9月4日）
- 396 坂上貞夫 葉山町下山口五〇四一三八
- （滝ノ坂） ☎〇四六八七五六一六〇一六
- 紹介者 加藤溪岳
- 入 会（9月11日）
- 397 鮎澤好夫 目黒区目黒本町四一三二一七
- （滝ノ坂） ☎〇三三七九二一七四三四
- 紹介者 行谷隆風

入 会（9月11日）

- 398 鮎澤好夫 目黒区目黒本町四一三二一七
- （滝ノ坂） ☎〇三三七九二一七四三四
- 紹介者 行谷隆風

入 会（10月1日）

- 399 城谷淳歌 逗子市逗子一六一五
- （堀内E） ☎〇四六八七二一一二九一五
- 紹介者 白井岳麗

退 会（8月31日）

- 328 野村君風（堀内） 275 屋比久喜山（吟甫）
- 237 渡辺恵風（吟甫）
- 退 会（10月1日）
- 95 黒崎幸岳（逗子A） 112 安田好岳（逗子A）
- 197 伊藤和風（逗子A） 死亡
- 306 山盛暉山（逗子A） 340 林田聖子（唐木山）
- 353 永塚りえ子（堀内E）

8月号矢嶋岳悦先生の『副会長を拜命して』の本文4行目「不足」は「不束」の誤りです。お詫びして訂正させていただきます。

編集後記

さあ秋です、スポーツの秋、芸術の秋、行楽の秋、そして食欲の秋です。文化祭など行事が山積していますが、健康に留意して、楽しく参加したいですね。